

## 風 向 計

## 若者限定国際フォーラム

## 日本企業も積極的支援を

非営利団体のワン・ヤング・ワールド(OYW、本部ロンドン)が2010年から催している産・官・学の関係者が集まる若者限定国際フォーラムが9月にカナダで開かれる。OYW日本委員会(東京・千代田)によると、18~30歳の次世代リーダーたちが約200カ国から1300人も集まるといふ。

参加者は企業人や社会活動、文化活動、慈善活動などに関わっている若者が多い。人種、宗教、国籍、職業を超えて世界が直面する課題や、自分たちが社会や地域にどんな影響を及ぼしたいかなどを様々な角度から議論するという。年々OYWネッ

中村泰子

トワークは拡大し隠然たる存在になりつつあるようだ。

7回目の今年は9月28日から10月1日までで、開催地はカナダ・オタワ市。日本からの派遣人数は30~50人で、論文と英語のプレゼンテーション、面接で選抜される。

これまでの参加者がボランティアで選考委員や運営をサポートする。昨年のタイ・バンコクのOYW=写真=に参加した大学3年生の酒井幾代さんは現在「コーディネーティングアンバサダー」として活動。「このサミットはもっと成長していく可能性を感じている」といふ。

4日間はハードで濃密なプログラ



ムをこなす。会議を繰り返し、開閉会時にはオリンピックさながらのビッグエンターテインメントもある。生涯の思い出と、友達との国際人脈は、その後の人生をグローバルへと広げることに直結する。

酒井さんもOYWの同窓生と毎月定期的に会っているという。こうし

た若い人々は、これからの日本にとって重要な人材になるだろう。

費用はすべて寄付金や助成金でまかなうため支援企業が必要だが、スポンサーは欧米企業ばかりで日本企業は少ない。国際人材の育成・確保やブランディングの意味でもメリットはありそうで、日本企業ももっと積極的に動くべきかもしれない。

日本委員会の大久保公人委員長は「参加者はみなほかでは得られないことのない人脈をつくり、目を輝かせて帰ってくる。日本や世界でポジティブチェンジを起こしてくれる若者に大勢集まってほしい」と語る。

(ブームプランニング社長)